

## 21.12.04(土)KT師重賞本命と見解

### ステイヤーズステークス

当レースの鬼トウカイトリックは母父がシルヴァーホークシルヴァーホークの系統ではグラスワンダー産駒のコスモヘレノスも 2010 年 5 番人気 1 着

シルヴァーホーク自身は現役時に英国ダービー2着。  
種牡馬として英国ダービー勝ち馬を出している。

上がりがかかって、タメて末脚を引き出すようなスタミナよりも  
バテずに最後まで脚を伸ばし続ける適性が要求されるレース。

凱旋門賞よりも、英国ダービーと適性が近い。

2020 年の勝ち馬オセアグレイトも母母父がサドラーズウェルズ。  
近親ジェネラスが英国ダービー馬で重厚な母系。

ヴァルコス。ディバインフォースと、  
今年はイギリス G1 馬を父に持つ馬が 2 頭出走。

シンプルに本命、対抗で。

本命はディバインフォース。

サドラーズウェルズ、アレツジド、ダイシスと  
イギリス指向の名血が詰まった馬。

叩き上昇の血統。

2 走前は休み明けの 2000m。

前走は前残りの展開と馬場。

## チャレンジカップ

人気順に決まる可能性高いレース。

本命はジェラルディーナ。

父と母父が欧州型とサンデー系(大系統)の  
組み合わせは当レースと相性良く、母は名牝ジェンティルドンナ。

モーリス産駒でもお母さんの影響強く、  
フレッシュな状態での 2000m。スローペースも歓迎。

相手も少頭数なので見解は見送ります。